

学校教育支援 理科、社会、防災、環境教育など多目的に

選べる体験学習教材が人気です。

ジオパーク学習センターには、学校教育の授業の一環として県内の多くの小・中学校が理科、社会、総合的な学習、防災、環境など様々な目的で来館しています。学習センターでは、それぞれの学校の目的に対応し事前に相談しながら進めています。特に最近、学校から指定があるのが幾つかの体験学習教材です。学習センターでは様々な教材を用意し、子どもたちの理解を深めるよう努めています。また学習センターで学んだあとで、地層観察を目的とした野外見学にも同行しています。学校団体の場合はご予約ください。(写真:岩石標本観察の様子)



「郷土の偉人」を学ぶ 渡部斧松、安東愛季を教材に 能代の中学校

5月中旬、能代東中学校の2年生が、能代出身の「郷土の偉人」を学ぶため来館しました。ジオパーク学習センターには、江戸時代の偉人・渡部斧松に関する業績や戦国時代の武将・安東愛季の居城・脇本城などについて展示しており、男鹿半島周辺の地層と併せて学習しました。(写真:戦国時代の手紙を見ながら当時の様子を探っています)



生涯教育 団体申し込みが増えています。年代に合わせて対応

生涯教育を目的とした県内の団体来館予約が増えています。男鹿半島・大潟ジオパークを題材に、日本列島のでき方から人類の進化や防災まで身近な事柄を通して楽しく学びます。参加者の年代や目的、滞在時間などに合わせて対応しますので、お気軽にご相談ください。(写真:液状化現象実験や竜巻実験の体験学習の様子)



新しい展示「寒風山の植物」 半自然草原や自生植物、植物の進化などを知る

4月にジオパーク学習センター内に「寒風山の植物」コーナーが新設されました。寒風山の貴重な植物の標本や半自然草原の特徴、植物の写真などが展示されています。ジオパーク学習センターを見た後で、実際に寒風山に出かけるとより楽しめます。



★新しい体験学習(環境編) 「自動販売機づくり」で、地球環境を考えます

地球環境について学ぶことを目的にした新たな体験学習ができました。「自動販売機づくり」は牛乳パックとペットボトルで作るマイクロプラスチックについて考えます。



感染対策 来館の際は、マスク着用をお願いします。ハンド用消毒液はセンター入口に用意しています。